

研究課題名「直腸癌の免疫微小環境に与える術前化学療法の影響と新規治療レジメンの開発」に関する情報公開

1. 研究の対象

西暦 2008 年 8 月 1 日から西暦 2019 年 7 月 31 日までに術前化学療法後に根治手術を施行した cStage II/III 直腸癌患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は直腸癌において NAC が免疫微小環境に与える影響の解明、免疫チェックポイント阻害薬の効果を増幅する機構とバイオマーカーの解明を目的としている。上記期間の対象の方の既存情報を対象施設より収集する。かつ免疫染色という方法を用いて生検検体や手術検体を解析し、予後との関連を明らかにする。研究機関は実施承認日から 2022 年 3 月 31 日までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

既存情報：病歴、治療歴、MRI 所見、手術所見、術後合併症の発生状況、等
術前生検検体・手術検体

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 病院助教・小倉淳司

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号：052-744-2111 FAX 番号：052-744-2785

e-mail：aogu613@med.nagoya-u.ac.jp

研究責任者・代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学・病院助教 小倉淳司